

年齢	不詳	歳	性別		男	○	女	初診	1983.10.9	作成日	2017.5.7
主訴	月経時の小腹痛が4年（学生）										
病歴	患者はもともと4年も痛経があり、発作時には休息治療と熱敷材で緩解出来ていた。										
現病歴	昨日月経が始まり、少腹の疼痛が耐えられないほどで、だんだん重くなってきている。経血には塊があり、昨夜は眠れず、それまでやっていた治療をやったが無効であり、まさに入院治療を待っている状態である。										
四診所見 (検査)	<b>【望診・聞診・問診・切診】</b> ①急性の病気の容態 ②痛みにより煩躁不安 ③痛みの為慟哭し、涕をながしている ④唇が紫 ⑤身を屈して臥する ⑥経血に塊有り										
舌診	⑦舌暗苔少 ⑧苔少										
脉診	⑨脉弦 ⑩脉数										
病位弁証	<b>【五臓：肝・心・脾・肺・腎】【六腑：胆・小腸・胃・大腸・膀胱】【奇恒之腑：脳・隋・骨・脉・女子胞・命門・精室】</b>										
八綱弁証	<b>【表証・裏証・半表半裏証】【寒証・熱証】【虚証・実証】【陰証・陽証】</b>										
病性弁証											

病性弁証	
病因弁証	
病 機	
証 名	
弁証分析	
主要な 弁証類型	
治則治法	
配穴処方	
処方意義	
伝 変	
按 語	